

役場からのお知らせ

— Niikappu Town Office Information —

「新冠町二十歳を祝う式典」のお知らせ

令和9年1月10日（日）レ・コード館において「二十歳を祝う式典」を開催します。出席するには事前の申込が必要です。

○対象者

平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれの方で、次の条件を満たす方。

- （1）現在、新冠町に居住している方
- （2）新冠町出身の方

○開催日時

令和9年1月10日（日）12時00分～12時30分

○会場：レ・コード館 町民ホール

○申込方法

- ・申込フォームより必要事項を入力し申込み下さい。申込フォームには、右のQRコードよりアクセスできます。



- ・申込後、11月24日（火）までに式典の案内が郵送されない場合は必ずお問い合わせください。

○申込期限 令和8年11月9日（月）まで

●問い合わせ先

教育委員会社会教育課（レ・コード館）
☎ 0146・45・7833 FAX 0146・45・7778

「第56回新冠町民文化祭」のお知らせ

町民文化祭を下記の日程で開催します。皆さまの来場を心よりお待ちしております。（入場無料）

【芸能発表会】

○日程：10月18日（日）

開場12時30分 開演13時00分

○会場：レ・コード館 町民ホール

○出演団体

こまどり民謡会、シングシング、新冠フラサークル、ハーモニカサークルハルニレ、レ・コード館ダンス舞、Crown's Record、合唱団V o l、にいかっぴピーマン楽団、新冠民族文化保存会、にいかっぴ重軽音楽部、市民劇団『ど・こ〜れ新冠』、新冠判官太鼓保存会、新冠中学校吹奏楽部

【総合作品展】

○日程：10月23日（金）～10月25日（日）
10時00分～18時00分
※10月25日（日）は16時00分まで

○会場：レ・コード館 町民ホール

○作品出展団体

池の坊 新冠華道サークル、新冠書院、此の径短歌サークル、新冠陶芸サークル、にいかっぴネイチャーズクラブ、新冠ほくと園、放課後子ども教室、認定こども園ド・レ・ミ、町内小中学校、個人出展者

●問い合わせ先

教育委員会社会教育課（レ・コード館）
☎ 0146・45・7833 FAX 0146・45・7778

令和8年度 電源立地地域対策交付金

電源立地地域対策交付金は、発電用施設の設置や運転を円滑にするため、立地する周辺地域に交付される交付金です。

令和8年度の交付金額は23,217千円の予定で、新冠町立認定こども園ド・レ・ミの保育教諭などの人件費に活用されます。

認定こども園ド・レ・ミ ☎ 0146・47・2489



善に取り組む必要があります。
また、「将来の夢や目標をもっている」といった自己肯定感や自己有用感の質問では、小学校では改善傾向にあるものの、中学校では全国と比較すると低く推移しております。
このような傾向を踏まえ、中学校では特に、子どもたち自身が誰かのためになっている、必要とされていると実感できる体験を日常的に増やしていくなど、家庭も巻き込んだ取り組みとして改善を図っていく所存です。
他の項目では、『総合的な学習の時間で、自分で課題を立てて情報を集めて整理し、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいるか』という項目で充実割合が高く、ふるさと学習など、小学校・中学校の継続した取り組みの成果であると捉えております。

本調査は、児童生徒が身に着けるべき学力の一部分の傾向であることや、調査結果は、学校における教育活動の一側面でありますことから、これらの調査結果と他のさまざまな情報を合わせて、総合的に分析・評価することが必要であり、個々の設問や領域などに着目して、学習指導上の課題を把握・分析し、児童生徒一人一人の学習意欲の向上につなげることが重要となります。

各校においては、本年度の結果を

踏まえ、校長を中心として、教職員が詳細な結果分析を行い、共通認識をもった上で、今後の授業改善や、家庭学習の定着化に向けた取り組みを強化していくこととしております。
また、当町では各校の結果分析などを受けて、教職員で組織する小中連携推進会議において、町としての分析と課題整理を行った上で、目標を定め町全体として共通の取り組みを行ってまいります。
なお、調査結果の詳細につきましては、町広報誌、町ホームページにおいて、今後の改善策を含め、改めて公表します。

3 中体連全道大会および各種大会の出場結果について

新冠中学校では、本年度、男女陸上競技・男女バレーボール・男子バドミントンの3種目で、中体連全道大会への出場を果たしました。
陸上競技およびバドミントンについてはいずれも予選敗退という結果に終わりました。
バレーボールは、男女とも決勝トーナメントまで駒を進めました。惜しくも1回戦で敗退となりました。
全道大会に出場した生徒達は暑い中、日頃の練習の成果を十分発揮しながら最後まで奮闘しました。
また、吹奏楽部においては、「日胆地区吹奏楽コンクール」中学校C編

成の部に出場し、見事「金賞」を受賞したものの、惜しくも全道吹奏楽コンクールへの出場は叶いませんでした。
各種大会へ出場した生徒たちは、緊張感あふれる会場において、技術力や精神力の面で多くのことを学ぶ貴重な経験をし、大きく成長したものと捉えております。

4 静内高校馬術部全日本高等学校馬術競技大会団体3位入賞について

静内高等学校では、本年度からホロシリ乗馬クラブと連携し、地域連携という枠組みで、新たに馬術部を創設して活動しております。
静内高校馬術部は、団体競技として行われる第60回全日本高等学校馬術競技大会北海道予選において、優勝し、7月22日から静岡県御殿場市で開催された全国大会（インターハイ）に出場を果たしております。
団体戦は3人1チームで構成され、今大会は静内高校2名と北星学園女子中学高等学校1名による合同チームとして出場しており、静内高校の2名は新冠町から通学する3年生の藤本夕雅さん、須田侑成さんが選手として出場しております。
全国大会では地区予選を勝ち抜いた36校の強豪校が集まり、選手たちの実力だけでなく、その場で用意された「貸与馬」をいかに乗りこなす



全国大会で3位に入賞した
静内高校・北星学園女子中学高等学校連合チーム

かという人馬の相互理解と信頼、戦略性が必要となる難しい競技である中、静内高校合同チームは、準決勝まで勝ち進み、堂々の全国3位入賞の成績を収められました。
このたび、新冠町から多くの生徒が通う静内高校が地域連携の取り組みで馬術部の創設とともに輝かしい成績を収められたことについて、非常に喜ばしく感じるとともに今後とも教育委員会といたしましては、地域の高校としての位置づけの中、応援協力体制を整えていこうと考えている所存です。